

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」外部委嘱員の募集
【在モーリタニア日本国大使館】

令和8年11月10日

在モーリタニア日本大使館では、次のとおり「草の根・人間の安全保障無償資金協力」外部委嘱員を1名募集します。

● 業務内容

在モーリタニア日本国大使館との委嘱契約に基づき、モーリタニアにおいて、担当館員と共に、「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の案件形成、実施、フォローアップ等に関する業務に携わっていただきます。

いわゆる「草の根無償」とは、小学校や保健所の整備など地方公共団体やNGO等が実施する小規模プロジェクトを日本大使館が直接支援するプログラムです。

日本の支援を必要とするコミュニティの人々と一緒になってプロジェクトに取り組む非常にやりがいのある業務です。具体的な業務内容は次のとおりです。

（１）案件申請受付及び案件形成
- 草の根無償に関する質問及び相談対応
- 申請書類の査定
- 関連情報の収集、事前調査、申請団体との協議等
- 案件形成に向けた必要書類の作成

（２）案件実施
- 承認案件の贈与契約締結のための準備
- 実施中の案件のモニタリング及び資金管理等
- 案件完了確認及び引渡式のための準備

（３）完了案件のフォロー
- フォローアップ調査
- 案件完了後の問題発生時等の事後対応

（４）各種報告書等の書類の作成

（５）その他草の根無償関連業務

● 勤務形態

委嘱

● 業務期間　2027/04/01 ～2028/03/31

規定上、各年度の委嘱期間は年度末（３月末）で一旦終了しますが、最長３年間にわたって契約更新が可能です。なお、2年以上の継続勤務を希望される方が優先されます。具体的な契約開始日は調整可能です。

● **勤務地**

アフリカ　モーリタニア

モーリタニアは、サハラ砂漠の西部にあり、大西洋に面した、北アフリカと西アフリカを結びつける地政学的に重要な位置にある国です。

● **就業時間**

毎週月曜日～木曜日は8:00～18:00（昼休みは12:30～13:45）、金曜日は8:00～11:45

勤務日・勤務時間の定めのない業務委嘱契約となりますが、これまで委嘱員は、大使館員の上記就業時間に合わせて勤務をしています。なお、日本大使館の開館日の上記就業時間中は、専用執務スペースをご利用いただけます。

● **休日**

勤務日・勤務時間の定めのない業務委嘱契約となります。なお、日本大使館は、土、日及び年末年始に加え、モーリタニア及び日本の祝日（一部）が休館日なります。

● **時間外労働**

勤務日・勤務時間の定めのない業務委嘱契約となります。

● **その他業務条件**

・海外生活経験（特に途上国、アフリカ）があることが望ましく、また、厳しい砂漠気候及び不十分なインフラ環境のなかで現地調査を行うことも多いため、体力・精神力も問われます。
・様々な人々と業務を行うことができるコミュニケーション能力。

● **応募条件**

・語学力　フランス語

業務内容に記載された事項をフランス語で遂行できる能力が必要になります。

・学位

学士以上

・類似業務経験年数

国際協力、開発関連の知識及び経験があることがより望ましいですが、応募に際してはその有無は問いません。

● **給与**

給与レンジは、**月額40～50万円未満**となります。

ただし、これは、「令和８年度実績」で令和９年度は未定です。また、応募者の学歴、職歴及び専門性によってはこれを下回る場合もあります。

● **待遇**

（１）謝金：外務省の規定に準ずる（応募者の学歴、 職歴及び専門性に応じる）。

（２）住居費：限度額内において実費支給。

（３）渡航費：日本国内から渡航される方には、ヌアクショットまでの航空賃、査証取得料、予防接種料（一部）等を規定に従い支給。

（４）その他業務費：地方出張経費は実費支給

【留意事項】

基本的に事後精算です。また、海外旅行傷害保険（緊急移送費補助付）等の加入は自己負担です。

● **福利厚生**

住居手当あり。加入保険なし

● **応募方法**

１．書類選考

次の書類を作成の上、当館に電子メールにて、件名を「草の根外部委嘱員（モーリタニア）への応募」とし、**2026年12月11日（金）正午（当地時間。日本時間21時）**までに送付してください（宛先は次の２者宛てにお願いします）。

NAKANO YUSUKE　yusuke.nakano-2@mofa.go.jp

SHIGENAGA SAWA　sawa.shigenaga@mofa.go.jp

①和文履歴書（顔写真付き、形式自由）

②和文自己紹介書（志望動機・自己ＰＲ含む、形式自由）

③最終学歴を証明できるもの（コピー可）

④語学力を証明できるもの（任意）

なお、書類選考の結果通知のため、履歴書にはメールアドレス及び電話番号を必ずご明記下さい。書類にご記入いただいた個人情報は選考のみに利用します。また、応募の秘密は厳守します。

２．面接

書類選考合格者に対して連絡を通知し、二次選考としてオンライン面接（日本語及び仏語）を予定しています。その上で、１月下旬までには最終合否を確定させる予定です。

● **募集人数**

１名

最終的な採用については、令和９年度の政府予算の成立が条件となります。

● **募集期間**

2026/11/3 10:00 ～2026/12/11 21:00

● **お問い合わせ先**

担当　在モーリタニア日本国大使館　経済・開発協力班、
中野（なかの）書記官、繁永（しげなが）書記官
電話番号+222-4525-0977
メールアドレス： **yusuke.nakano-2@mofa.go.jp**
sawa.shigenaga@mofa.go.jp

【大使から一言】

モーリタニアは、多くの日本人にはまだまだ未知の国です。日本の2.7倍の国土のほとんどがサハラ砂漠で、日本で知られているのは、スーパーで見かけるモーリタニア産タコくらいかもしれません。しかしながら、私自身、砂漠や海の美しさ、オアシス都市の歴史、無数のラクダ、そして何よりもモーリタニア人の温かいもてなしに触れ、モーリタニアとその人々にすっかり魅了されています。

一方で、モーリタニアでは、首都ヌアクショットでこそ高級ホテルがそびえ立っていますが、地方に行くと、人々の生活はまだまだ貧しく、教育、保健、水など基本的なサービスさえことかく状況です。各地を訪問するたびに、日本の支援を必要とする多くの人々を目の当たりにしています。

こうした中、草の根委嘱員は、モーリタニア各地のコミュニティを訪問し、地域住民と一緒になってプロジェクトに取り組み、その生活を改善するという具体的な成果が目に見えるやりがいのある仕事だと思います。

私と一緒にモーリタニアを縦横無尽に駆け巡り、日本の顔の見える貢献をやってみたい方、ドシドシ応募をお待ちしております。

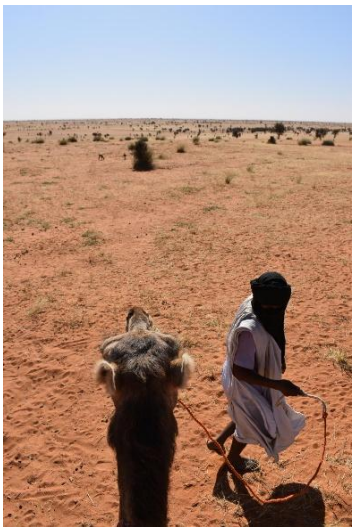

建設された教室で学ぶ児童たち


建設された保健センターの看護師たち


給水塔建設計画の引渡式


供与された中古消防車と消防士たち

【モーリタニアの景色】




案件サイトへは広大な大地を進みます。ラクダや家畜の群れに遭遇することも。





砂漠の真ん中に佇む古都シンゲッティ。砂漠の乾いた風でデーツが甘くなります。





南部のセネガル川流域は緑豊かな地域で、農業、米作が盛んです。

おもてなしで、サラダ、魚、肉（羊・鶏）、米料理、フルーツがふるまわれます。





日本のスーパーで見かけるモーリタニア産のタコ。漁村ではタコ壺が並んでいます。